

I 第1週の発生動向 (2008/12/29~2009/1/4)

感染性胃腸炎については、先週に比べ、減少はしましたが、届出数が多いことから今後の動向に注意が必要です。

II 第1週五類感染症定点把握

注: 五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

疾患番号・疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 <small>(前週からの増減)</small>	東地方(再掲)		青森市(再掲)		定点数							
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点		数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点		
(85) インフルエンザ	46	3.29	17	1.13	18	1.29	6	0.86	46	5.11	19	3.17	152	2.34	-23	2	1.00	44	3.67								
(74) RSウイルス感染症	1	0.11	1	0.11			1	0.20	4	0.67	1	0.25	8	0.19	-7			1	0.13								
(75) 咽頭結膜熱	1	0.11									1	0.25	2	0.05	-11			1	0.13								
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	17	1.89	4	0.44	1	0.11					1	0.25	23	0.55	-50			17	2.13								
(77) 感染性胃腸炎	24	2.67	22	2.44	11	1.22	13	2.60	27	4.50	6	1.50	103	2.45	-79	3	3.00	21	2.63								
(78) 水痘	20	2.22	6	0.67	4	0.44	18	3.60	6	1.00	3	0.75	57	1.36	-40	2	2.00	18	2.25								
(79) 手足口病	4	0.44	8	0.89	1	0.11					1	0.17			-21			4	0.50								
(80) 伝染性紅斑	1	0.11	1	0.11							1	0.17			-2			1	0.13								
(81) 突発性発しん	4	0.44	2	0.22							2	0.33			-9			4	0.50								
(82) 百日咳															0												
(83) ヘルパンギーナ	1	0.11													-2			1	0.13								
(84) 流行性耳下腺炎	6	0.67			1	0.11	3	0.60	1	0.17			11	0.26	-15			6	0.75								
(86) 急性出血性結膜炎															0												
(87) 流行性角結膜炎															-5												
(95) マイコプラズマ肺炎					1	1.00							1	0.17	-14												

保健所名	定点数			
	インフルエンザ (内科+小児科)	小児科	内科	基幹
東地方	2	1	1	0
弘前	15	9	6	3
八戸	14	9	5	2
五所川原	7	5	2	1
上十三	9	6	3	2
むつ	6	4	2	1
青森市	12	8	4	2
合計	65	42	23	11

■ は警報 ■ は注意報 「空欄」: 患者発生数0

III 表II以外の感染症法対象疾患

(注: 届出数は速報値です)

(9) 結核(二類全数把握疾患): 弘前1人、八戸1人

(21年計: 2人)

過去の全数把握疾患については、月報をご覧ください。

感染症の窓

レジオネラ症

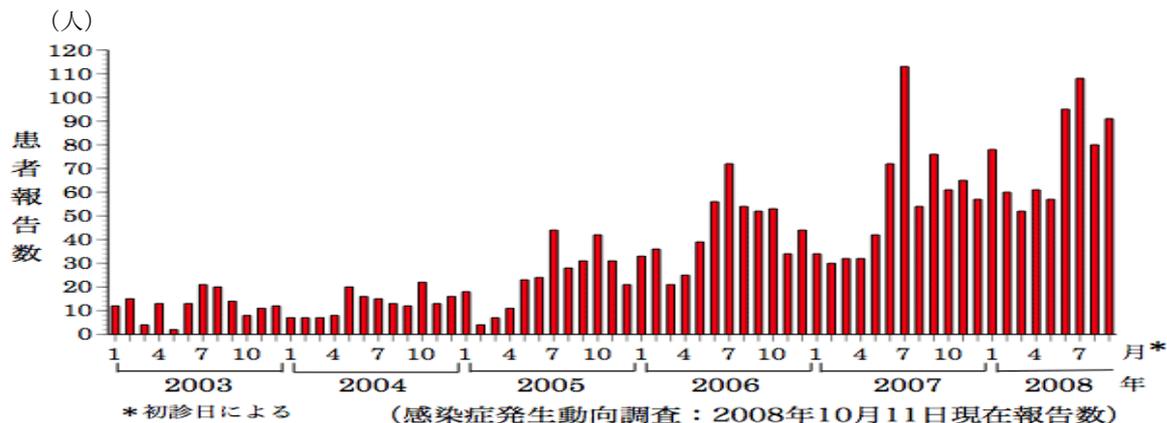


図 レジオネラ症患者発生状況(2003年1月~2008年9月) IASRより引用

レジオネラ症はレジオネラ属菌による感染症です。高齢者や新生児、抵抗力の落ちた人は、肺炎や意識障害など重症化することがあります。本菌は、水中や湿った土壌中など、日常生活のどこにでも存在し、水温が36℃前後で最も繁殖します。また、空調施設の冷却塔水、循環式浴槽水、給湯器の水などの人工水中に生息する原虫類(アメーバ)の細胞内で大量に増殖します。

国立感染症研究所によると、レジオネラ菌の感染報告者数がこの5年で5倍近く増えており、青森県でも2008年には2名の感染報告がありました。増加の背景には、検査精度の向上もありますが、菌を含んだ水滴を吸い込むと感染するため、ジャグジーや打たせ湯などを備えた施設の普及が背景にあるとみられています。エアロゾルの発生する可能性のある温水は、こまめな清掃や消毒、適切な殺菌剤による処理、換水などの留意が必要です。また、疑わしい症状が出たら、早めに医療機関を受診しましょう。

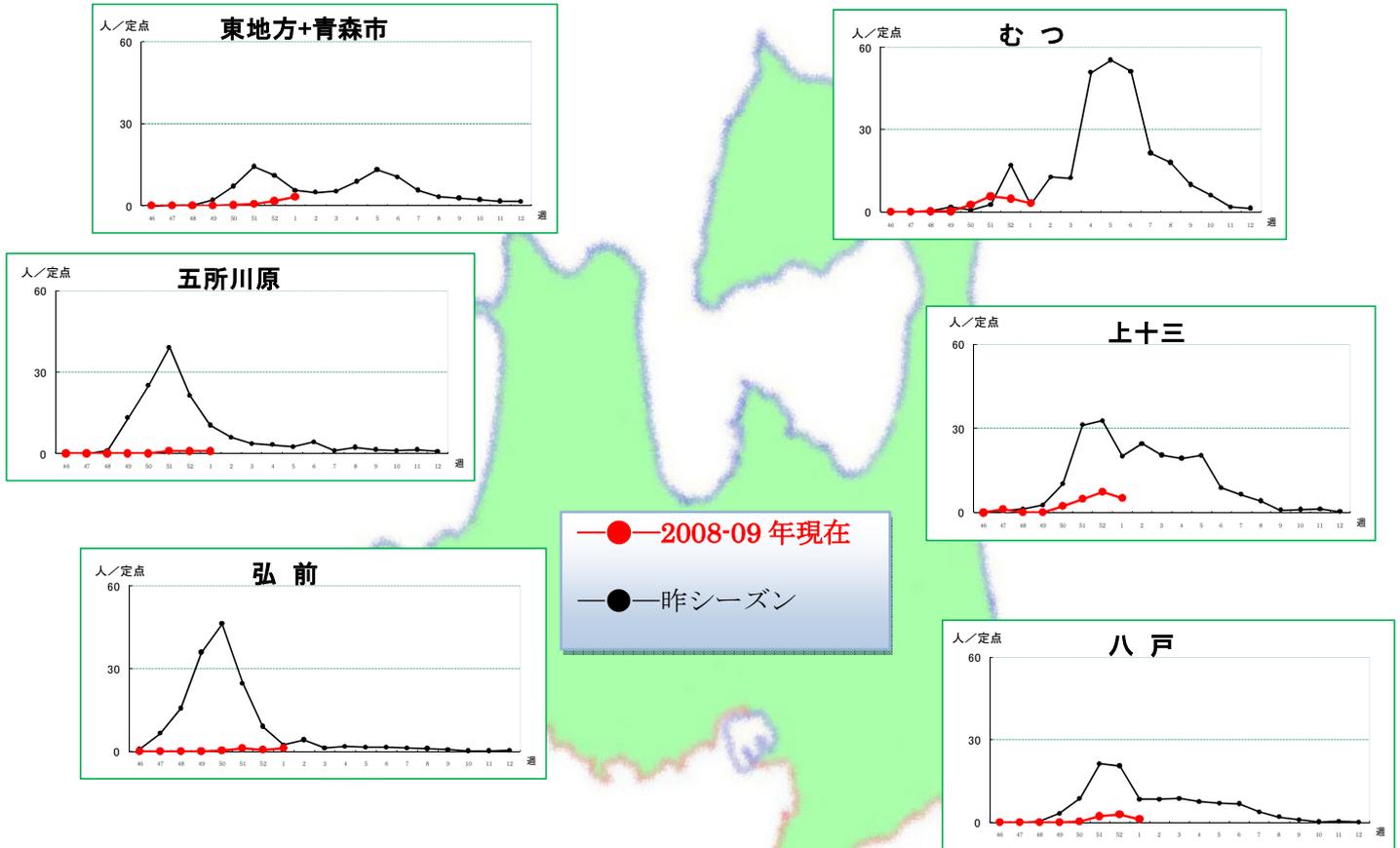
IV インフルエンザ情報

インフルエンザは、前週に比べ、23人の減少です（175人→152人）。

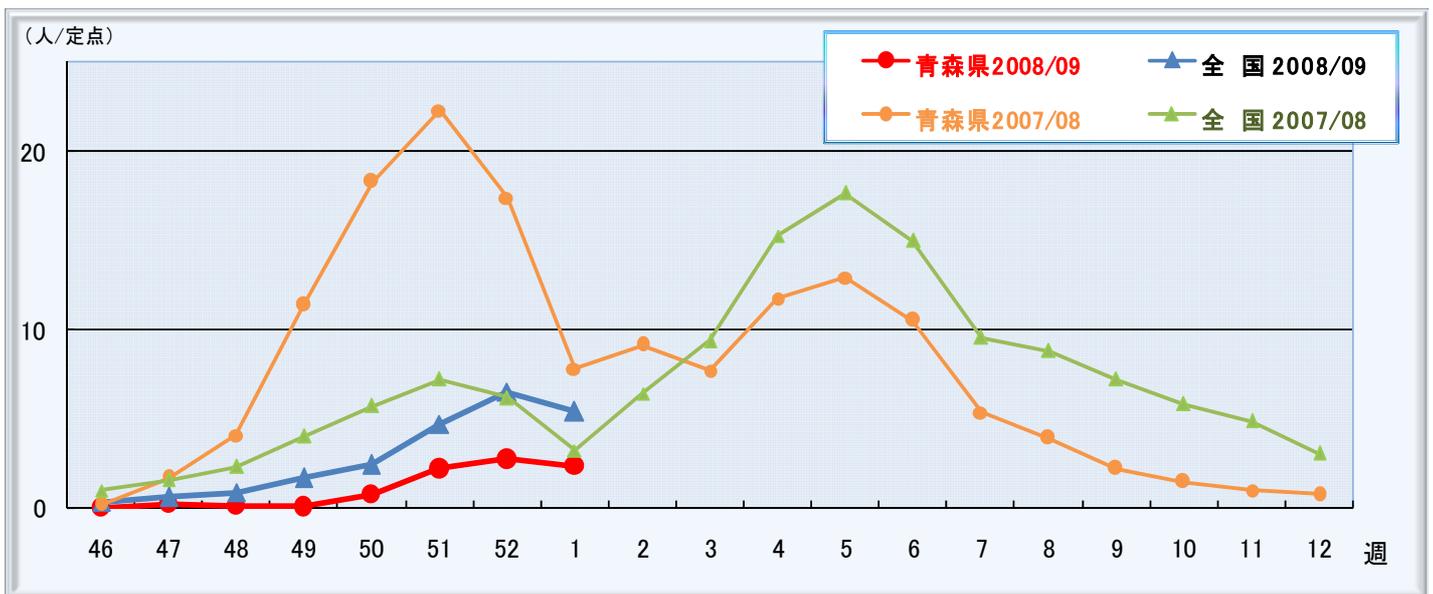
迅速診断キットによる型別は、以下のとおりです。

東地方保健所管内：A型1人、不明1人、弘前保健所管内：A型17人、八戸保健所管内：A型15人、不明3人、上十三保健所管内：A型46人、むつ保健所管内：A型19人。

IV-1 保健所管内別届出数推移



V-2 全国及び青森県における届出数推移 (2007-2008シーズン - 2008-2009シーズン)



関連情報 ☞ 今年度の標語 《あ、その咳、そのくしゃみ～咳エチケットしてますか？～》

厚生労働省：今冬のインフルエンザ総合対策について <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/index.html>

保健衛生課：インフルエンザの予防について http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/08-09seasonal_flu.html

インフルエンザワクチン予防接種実施医療機関情報 http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/flu_shot.html